
話して 答えて ヒゲフィーバー

葉月

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

話して 答えて ヒゲフィーバー

【Nコード】

N1863V

【作者名】

葉月

【あらすじ】

話して答えてヒゲフィーバー♪ あなたのヒゲはちょび髭なの？
ゲジゲジなの？ もさもさのヒゲもたくましいの♪

はじめに（前書き）

どうも、葉月です。葉月も番外編作ろうと思ひまして、とにかく他のユーザーのコーナーを参考にして思ひつゝいた話です。タイトルやあらすじはカオスですが、内容はヒゲでもなんでもないのでご了承くださいww

はじめに

葉月「どうも、皆さんこんにちは、こんばんは、おはようございます。『無双OROCHI』、『君と生きる道 僕が背負う罪』、『のび太戦記』、『言魂』の作者・葉月です。今回はあらゆるお話の番外編というわけでして、にじファンの皆さんに質問とキャラクターの人気投票と、リクエストをしていただこうと思います！」

家康「何だ急に？」

葉月「えーつとですね、今回は番外編ということで、にじファンの皆さんに感想欄やらメッセージやらで質問とか、リクエストとかいろいろ行おうと思います」

木実「へえー、それは面白そうですね！」

三成「例えばどのようなことをするのだ？」

葉月「例えば、キャラ人気投票だったら私の作品名とキャラクターの名前、その理由を書くとかね。もちろん、オリキャラもおくってことになります」

純（石田）「じゃあリクエストだったら〇〇の世界で僕達が大暴れするのとか、ですか？」

葉月「まあ、そういうことかな？」

家康「ちなみにこれは、みんなの絆がなければ内容が全く進まないから注意してくれ」

三成「貴様らの感想や質問など、我らは待っているぞ」

はじめに（後書き）

と、まあ、この内容はざっとこんな感じです。

この話は家康の言うとおり、皆さんの質問やリクエストやらがなければ全然進みません。なので、皆さんのリクエストや質問を感想欄やメッセージでどしどし送ってください。

家康「ちなみに一人、何回でも質問やりくえすと、人気投票は送れるからな」

三成「遠慮などするな。同一人物が何回も送っても構わない」

葉月「皆さんの感想、待ってます」

第一回目（前書き）

お待たせしました。ヒゲファイバー新しい話です。

第一回目

『話して 答えて ヒゲファイバー』！

♪「劇場版戦国BASARAのOPテーマ」♪

葉月「はい、始めました。『話して 答えて ヒゲファイバー』。今回は、皆さんの絆で進んでいくお話です。ちなみに感想や質問など、送らない場合は全く進みませんのでご注意ください」

家康「みんなのリクエストやコラボ計画など、ワシらは待っているぞ！」

三成「遠慮はいらん」

葉月は箱を取り出して、二枚のハガキを取った。

葉月「えーっと、今回の件ですが……二件です」

家康「……意外と少ないな」

葉月「忙しいんだよ、きつと。仕方ないね」

三成「まあ、そうだろうな。ではまずは鳴神ソラからの質問だ。

『ルイージ「ルイージです！早速質問なんですけど『何でタイトルをあんな風に？』」

フォックス「俺も質問『葉月の好きなスマブラキャラは？』」

クッパ「我輩も質問『内のマリオについてどう思う？』」『だそうだが。葉月、貴様の答えは？』

葉月「ルイージの質問に対しての答えですが、単なる思いつきですwwww もとは違う題名だったけど、規制になるから変更しました」

家康「お……思いつきであんな題名にしたのか、葉月？」

葉月「某ラジオ番組みたいなネーミングだと、普通すぎてダメでしょ？ だからひねった感じでこういう名前にしたんだ」

家康「ははは……そうだったんだ」

葉月「フォックスの質問の答えは……ピカチュウかな？ あと、カイビーにマリオ、ルイージです」

家康「ワシはファルコかな？ 男らしくてかつこいいからな」

三成「私はシーク、だな」

葉月「三成、シークはゼルダと同一人物なんだよ？」

三成「本当か？ あれは女か？」

三成はシークが女だとわからなかったたのであんぐりとした。

家康「あはは……三成、ワシもシークは男かと思ったんだ」

葉月「ファンのみんなもシークが女だったとびっくりしてるんでしようねw まあ、シークはゼルダの変装といったところでしようね」

家康「クッパに対する答えだが……ある意味すごいと思うな」

葉月「黒神さんの感想のところで、鬼辛麻婆を平気で食べてたり、シヤマパイも平気で食べてたり、しかもピーチの手料理も平気だとかww」

三成「……ある意味味覚馬鹿だな」

葉月「では、次いきまっしょい！ 自分不器用ですからさんからの質問です。」

『まどか「もう、アंक。ちゃんとあいさつしないとダメだよ！』と質問ですけど何故、このタイトルに？」

ルシフェル「そんなタイトルで大丈夫か？」

イーノック「大丈夫だ、問題ない」

アंक「てめえら、いきなり出てくんな！ つうかイーノックに関し

ては本編でてないだろ！」

イーノック「大丈夫だ、問題ない」

アंक「てめえはそれしかねえのか・・・」です。

答えはソラさんのと同じ答えで単なる思いつきです」

家康「まあ、今回はそこまでにするか」

割と短いメでした。ちゃんちゃん♪

第一回目（後書き）

引き続き質問・コラボ・リクエストなどドシドシ送ってくださいね
♪

第二回（前書き）

今回は携帯投稿です。いつもより短いです。

第二回

話して 答えて ヒゲフィーバー！

葉月「はい、始めりました第二回『話して 答えて ヒゲフィーバー！』今回もやっていきたいと思います！」

家康「お、これは楽しみだな」

三成「また例の葉書が送られた」

三成の手元から一枚の葉書が出した。

家康「一枚か……。遠慮するなと言ってるのにみんなは感想を書かないのだろう」

葉月「ま、こつちも短くやって、終わらせるけどね」

三成「ならば始めるぞ。鳴神 ソラからの質問だ。いつも葉月の小説に感想を送ってくれて感謝する」

葉月「あ、三成がデレた」

ルイージ「質問です！『葉月さんが書いてる小説の中に出るキャラで好きなキャラは誰ですか？』」

フォックス「質問『内のマリオの味覚についてどう思う？』」

クッパ「質問！『内のルイージについてどう思う？』」

家康「葉月、どうなんだ？」

葉月「ルイージの答えは、『無双OROCHI』の木実ちゃんかな？ 卯月も凍魔姉妹も捨てがたいけど……主人公ですからね」

家康「へえ、葉月は木実が好きなんだな。ワシも好きだが……ワシは『のび太戦記』ののび太かな？ 幼い身でありながらも戦う運命

を担う姿は凄いと思う」

三成「私は……そうだな。『無双OROCHI』の鬼だな……」

葉月「『無双OROCHI』の鬼って、鬼は五人いるよ？ その内の誰？」

三成「風を操る鬼とか……潜伏を図る鬼とか……」

小声ながらも素直に答える三成。

三成が答えた後、次の質問の答える。

葉月「フォックスの答えだけでも前回も言ったように、ヤバいです。普通の人ならくたばる凶悪な料理を平然と食べてるから、（ここ）／＼」

家康「激苦など刑部が提案した凶悪なものを平然と飲食したからあり得んな……」

三成「葉月が沈むほどのものを……」

葉月「つつかソラさんの小説の感想で大谷さんと一緒にそれらを私で試したお前が言っな！」

私が被験者としてひどい目に遭ってるのでそこはソラさんの小説スマブラの感想でチェックしてくださいね w b y・葉月

葉月「クッパの答えだけでも、ルイージは、スマブラでもマリオでも影薄いと人は言いますが、私は好きですよ？」

家康「『永遠の二番手』とも呼ばれるのは流石に悲しいな」

今回はここまでにします♪

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1863v/>

話して 答えて ヒゲフィーバー

2011年10月9日03時47分発行